

編集後記

梅の開花も終わり春の訪れも間近に感じられる中、桜の開花が待たれます。

一方、まだまだ寒い日が続きます。風邪も流行っているようですが、このような中、いかがお過ごしでしょうか。また、今年例年に比べ花粉の量が多く、飛散時季も早かったと聞きます。花粉症の方にとっては憂鬱な日々が続きます、お見舞い申し上げます。

3月、4月号は、新たな取組みとして「建設機械施工の安全対策」というタイトルで2号にわたり特集を編集します。

編集企画段階で、様々な提案がなされ、その中から、3月号に土木工事に関する記事を中心に、4月号に建築など一般工事や機械設備を中心に、安全対策に関するビジョンや手法、最新技術、および現場における実施例などを紹介する内容としました。また、トピックスとして「スマトラ沖地震の復旧支援」「新潟県中越地震に伴う除雪機械の支援報告」について紹介しました。

遠藤功著の「現場力を鍛える」(東洋経済新報社)の中で、トヨタの「三現主義」と言う言葉が紹介さ

れていました。三現とは、「現地」「現物」「現実」のことで、トヨタ社員に染込んでいるDNAの一つであるとの事。頭であらうかと考えるよりも、まず現地に飛び現物を認識することが何よりも重要であり、それがすべての思考、行動の出発点となるべき考え方である、と紹介しています。皆様も、まったく同意見だと思いますが、建設機械施工の安全対策についても言える事ではないでしょうか。

この現地に飛び現物を認識することなど三現を基本としたうえで、これからは高度情報化社会を背景に、建設機械と情報機器との融合が益々進み、安全についてもトータルに総合管理され、かつリアルタイムな情報・データを各部署が共有できるなど、より適切な施工の安全対策が可能となります。

今回の特集記事は、現状を踏まえ、今後の建設機械施工の安全対策の方向性やあり方などを検証するうえで、少しでも読者の皆様のお役に立てれば、幸いです。

最後となりましたが、ご多忙の中、執筆いただいた方々に、心より御礼申し上げますとともに、会員および読者の皆様のご健勝と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

(内田・梅本)

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
高田 邦彦	田中 康之
田中 康順	塚原 重美
寺島 旭	中岡 智信
中島 英輔	橋元 和男
本田 宜史	渡邊 和夫

編集委員長

関 克己

編集委員

星隈 順一	国土交通省
小幡 宏	国土交通省
西園 勝秀	国土交通省
佐藤 隆	農林水産省
伊藤 早直	原子力安全保安院
夏原 博隆	鉄道・運輸機構
軍記 伸一	日本道路公団
新野 孝紀	首都高速道路公団
坂本 光重	本州四国連絡橋公団
山崎 劭	水資源機構
吉村 豊	電源開発
西田 光行	鹿島
和田 一知	川崎重工業
岩本雄二郎	熊谷組
嶋津日出光	コベルコ建機
金津 守	コマツ
山崎 忍	清水建設
村上 誠	新キャタピラー三菱
芳賀由紀夫	大成建設
星野 春夫	竹中工務店
加藤 謙	東亜建設工業
内田 克己	西松建設
森本 秀敏	日本国土開発
斉藤 徹	NIPPO
梅本 慶三	ハザマ
宮木 克己	日立建機
岡本 直樹	山崎建設
庄中 憲	施工技術総合研究所

4月号「建設機械施工の安全対策特集」第2部(予告)

- ・建設業労働安全衛生マネジメントシステム
- ・ビル建設におけるテレスコプラムでの安全作業
- ・建設現場における移動式クレーン(タワークレーン)での安全作業
- ・ダンプ等車両の運搬経路(公道)における安全管理対策
- ・定置式クレーンの安全対策
- ・道路工事におけるショベル系掘削機の安全管理(安全作業)
- ・安全の確保(作業現場でのKY活動の推進)
- ・三次元コンピュータを活用した安全教育
- ・ユニット・プライス積算方式について

No.661「建設の施工企画」 2005年3月号

(定価) 1部 840円(本体 800円)
年間購読料 9,000円

平成17年3月20日印刷

平成17年3月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 小野 和日児

印刷所 株式会社 技報堂

発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax. (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支部	〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8	電話 (011) 231-4428
東北支部	〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支部	〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5	電話 (025) 232-0160
中部支部	〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支部	〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支部	〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支部	〒810-0041 福岡市中央区大名 1-8-20	電話 (092) 741-9380